

令和6年度 学力向上に係る効果的な取組事例

粘り強く、主体的に学ぶ児童生徒の育成に向けて 加須市教育委員会・加須市立大越小学校・加須市立騎西小学校

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を目指した取組事例

事例1 加須市立大越小学校の取組

- 教科名 算 数
- 身に付けたい力 実生活において問題解決する力、自ら学びを獲得する「粘り強さ」
- 取組の工夫
 - ① 探究的な学びを支える「単元を貫く探究課題の設定」
 - ② 個別最適な学びを支える「発達段階に応じた学習過程の工夫」
 - ③ 協働的な学びを支える「ICT機器の効果的な活用」

個別最適な学び

「誰と学ぶか（人）」「どれで学ぶか（物）」「どこで学ぶか（場所）」「いつ学ぶか（時間）」



＜低学年＞

＜中学年＞

＜高学年＞

自己選択・自己決定の場面



一斉授業（単位時間）

単元内自由進度学習

探究的な学び

＜パフォーマンス課題＞
「単元を貫く探究課題」

「清涼扇子コンテスト！」
どの角度の扇子が夏を乗り越えるのに最適だろう。
4年「角の大きさ」



現実の世界
日常生活や社会の問題を数理的に捉えて数学でどう解決するか問題を設定する。

数学の世界
数学の問題を統合的・発展的に考えて問題解決をする。

単元を通して交互に繰り返す

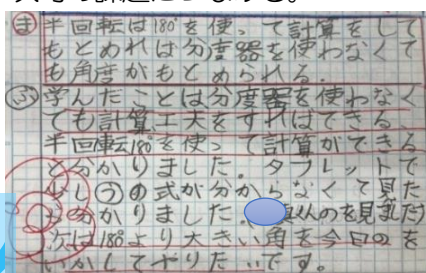
課題設定 情報収集

自立した学習者

まとめ・表現整理分析

＜ふりかえり＞

本時の自己の学びを捉え直し、次時の課題につなげる。



協働的な学び

学習者	学習内容	学習状況	学習成果
1	扇形	A	
2	扇形	B	
3	扇形	C	

ICT機器の活用で、自己・他者の進捗状況を確実に把握する。



他者参照（必要な時に、必要なものを、必要な分だけ）

事例2 加須市立騎西小学校の取組

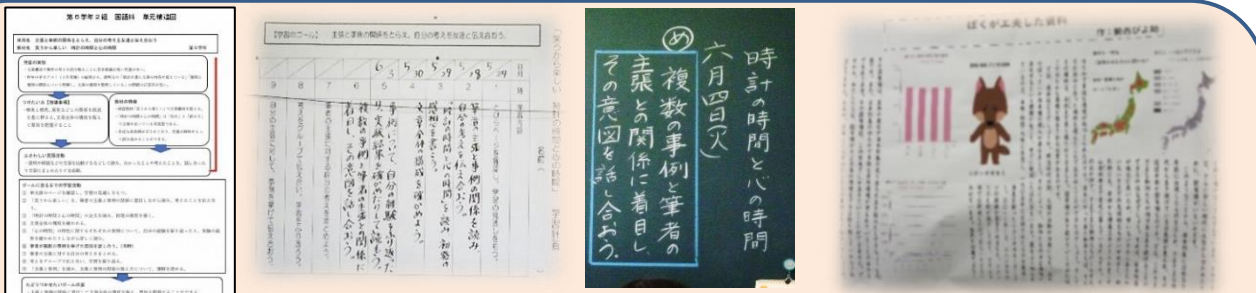
○教科名 国語

○身に付けたい力 「文書の構成を理解できる」確かな「読み」の力

- 取組の工夫
- ① 学びの必然性を持ち、主体的に課題を解決しながら、達成感を味わえる授業
 - ② 文章の構成を理解し、確かな読みの力を高める授業
 - ③ 自分の意見を持ち、考えを他者と交流し合い、学びを深める授業

主体的・対話的で深い学び

導入



授業者が事前に作成した単元の構想図をもとに、児童とともに、単元計画を立てる。毎時間、学習のめあてや身に付く力を提示することで、学ぶべきことを明確化する。

教材文を「全文シート」として1枚にまとめ、全体を読みながら各時間のねらいにせまりやすくする。


展開

交流活動

「自分の考え」を広げる、深める




終末



児童の言葉を紡ぎながら、学習のまとめを行う。

振り返りの視点	振り返り
単元全体の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。
単元中の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。
単元中の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。
単元中の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。
単元中の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。
単元中の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。
単元中の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。
単元中の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。
単元中の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。
単元中の振り返り	・単元の学習の振り返りから、自分の学びを振り返る。

振り返りの視点を明確化し、どのような力が身に付いたか意識させる。



身に付けた力を言語活動へ生かしていく。

協働的な学び

個別最適な学び

